

◆まちづくりアンケート自由記述の分析結果について

木曽山崎団地地区の居住者、事業者、および周辺地区の関係者等に対して 2024 年 8～9 月に行ったまちづくりアンケートで皆様から頂戴したご意見のうち、自由記述にて回答をいただいた内容を以下の一覧表に取りまとめました。そのうち特に回答の多かった地区内の 40～80 歳代の回答(表中、赤枠内)について、次頁以降に分析結果を取りまとめました。

アンケート自由意見集計表【縦軸の総計に対する割合に応じた色分け分類】

		地区内									地区外									
課題		総計	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	小計	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	小計
1	安心・安全面の充実	35件	0件	3件	2件	7件	5件	7件	5件	1件	30件	0件	1件	0件	1件	2件	1件	0件	0件	5件
10.1%		0.0%	42.9%	25.0%	15.6%	5.9%	13.0%	8.6%	3.7%	10.5%	0.0%	20.0%	0.0%	7.7%	13.3%	8.3%	0.0%	—	8.1%	
100.0%		0.0%	8.6%	5.7%	20.0%	14.3%	20.0%	14.3%	2.9%	85.7%	0.0%	2.9%	0.0%	2.9%	5.7%	2.9%	0.0%	0.0%	14.3%	
	1(1)道路・公園等の公共空間のバリアフリー化の推進	4件					1件	1件	1件		3件		1件							1件
	1.2%					1.2%	1.9%	1.7%		1.1%		20.0%							1.6%	
	100.0%					25.0%	25.0%	25.0%		75.0%		25.0%							25.0%	
	1(2)防災対策	6件			1件			2件	3件		6件									0件
	1.7%			12.5%			3.7%	5.2%		2.1%									0.0%	
	100.0%			16.7%			33.3%	50.0%		100.0%									0.0%	
1(3)防犯対策	8件		2件		2件	2件	2件			8件									0件	
	2.3%		28.6%		4.4%	2.4%	3.7%			2.8%									0.0%	
100.0%		25.0%		25.0%	25.0%	25.0%	25.0%			100.0%									0.0%	
1(4)子育て支援策の充実	3件				1件	1件				2件						1件			1件	
	0.9%				2.2%	1.2%				0.7%						6.7%			1.6%	
100.0%					33.3%	33.3%				66.7%						33.3%			33.3%	
1(5)健康維持策の充実	10件				2件	1件	2件	1件	1件	7件					1件	1件			3件	
	2.9%				4.4%	1.2%	3.7%	1.7%	3.7%	2.5%					7.7%	6.7%	8.3%		4.8%	
100.0%					20.0%	10.0%	20.0%	10.0%	10.0%	70.0%				10.0%	10.0%	10.0%	10.0%		30.0%	
1(6)歩行者の安全性の向上	4件		1件	1件	2件					4件									0件	
	1.2%		14.3%	12.5%	4.4%					1.4%									0.0%	
	100.0%		25.0%	25.0%	50.0%					100.0%									0.0%	
2	多世代交流の充実	72件	0件	0件	1件	10件	15件	16件	6件	5件	53件	0件	0件	1件	1件	10件	7件	0件	0件	19件
20.7%		0.0%	0.0%	12.5%	22.2%	17.6%	29.6%	10.3%	18.5%	18.6%	0.0%	0.0%	11.1%	7.7%	66.7%	58.3%	0.0%	—	30.6%	
100.0%		0.0%	0.0%	1.4%	13.9%	20.8%	22.2%	8.3%	6.9%	73.6%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	13.9%	9.7%	0.0%	0.0%	26.4%	
	2(1)多世代の交流の推進	13件				1件	4件	4件	2件		11件			1件		1件				2件
	3.7%				2.2%	4.7%	7.4%	3.4%		3.9%			11.1%		6.7%				3.2%	
	100.0%				7.7%	30.8%	30.8%	15.4%		84.6%			7.7%		7.7%				15.4%	
	2(2)住民同士のコミュニケーションの活性化	6件			1件		1件	3件		1件	6件									0件
	1.7%			12.5%		1.2%	5.6%			2.1%									0.0%	
	100.0%			16.7%		16.7%	50.0%		16.7%	100.0%									0.0%	
2(3)コミュニケーションが自然と促されるような仕掛けのある休息スペース等の充実	7件				3件			2件		5件					1件	1件			2件	
	2.0%				6.7%			3.4%		1.8%					6.7%	8.3%			3.2%	
100.0%					42.9%			28.6%		71.4%					14.3%	14.3%			28.6%	
2(4)多様な活動に対応できる施設の拡充	44件				6件	10件	9件	1件	4件	30件				1件	8件	5件			14件	
	12.7%				13.3%	11.8%	16.7%	1.7%	14.8%	10.5%				7.7%	53.3%	41.7%			22.6%	
100.0%					13.6%	22.7%	20.5%	2.3%	9.1%	68.2%				2.3%	18.2%	11.4%			31.8%	
2(5)ボランティアやNPO等の活動を支援する体制	2件							1件		1件						1件			1件	
	0.6%							1.7%		0.4%						8.3%			1.6%	
100.0%								50.0%		50.0%						50.0%			50.0%	
3	利便性の向上	46件	0件	0件	1件	4件	12件	5件	4件	5件	31件	3件	0件	4件	3件	2件	0件	3件	0件	15件
13.3%		0.0%	0.0%	12.5%	8.9%	14.1%	9.3%	6.9%	18.5%	10.9%	100.0%	0.0%	44.4%	23.1%	13.3%	0.0%	60.0%	—	24.2%	
100.0%		0.0%	0.0%	2.2%	8.7%	26.1%	10.9%	8.7%	10.9%	67.4%	6.5%	0.0%	8.7%	6.5%	4.3%	0.0%	6.5%	0.0%	32.6%	
	3(1)高齢者等の買い物難民に対する支援など生活支援の充実	9件				1件	4件	2件	2件		7件					2件				2件
	2.6%				2.2%	4.7%		3.4%		2.5%					13.3%				3.2%	
	100.0%				11.1%	44.4%		22.2%		77.8%					22.2%				22.2%	
3(2)団地内や近隣を回遊するコミュニティバスなど地域の交通対策	6件					1件	2件		3件	6件									0件	
	1.7%					1.2%	3.7%		11.1%	2.1%									0.0%	
100.0%						16.7%	33.3%		50.0%	100.0%									0.0%	
3(3)駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実	31件			1件	3件	7件	3件	2件	2件	18件	3件			4件	3件			3件	13件	
	8.9%			12.5%	6.7%	8.2%	5.6%	3.4%	7.4%	6.3%	100.0%			44.4%	23.1%			60.0%	21.0%	
100.0%			3.2%	9.7%	22.6%	9.7%	6.5%	6.5%	5.1%	58.1%			12.9%	9.7%			9.7%	41.9%		
4	まちの魅力の向上	98件	1件	3件	2件	20件	27件	12件	16件	5件	86件	0件	1件	3件	4件	1件	2件	1件	0件	12件
28.2%		100.0%	42.9%	25.0%	44.4%	31.8%	22.2%	27.6%	18.5%	30.2%	0.0%	20.0%	33.3%	30.8%	6.7%	16.7%	20.0%	—	19.4%	
100.0%		1.0%	3.1%	2.0%	20.4%	27.6%	12.2%	16.3%	5.1%	87.8%	0.0%	1.0%	3.1%	4.1%	1.0%	2.0%	1.0%	0.0%	12.2%	
	4(1)多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善	48件		2件	1件	12件	13件	6件	9件	2件	45件			1件	1件	1件			3件	
	13.8%		28.6%	12.5%	26.7%	15.3%	11.1%	15.5%	7.4%	15.8%			11.1%	7.7%	6.7%			4.8%		
	100.0%		4.2%	2.1%	25.0%	27.1%	12.5%	18.8%	4.2%	93.8%			2.1%	2.1%	2.1%			6.3%		
4(2)魅力的な店舗や利便施設の導入	50件	1件	1件	1件	8件	14件	6件	7件	3件	41件		1件	2件	3件		2件	1件		9件	
	14.4%	100.0%	14.3%	12.5%	17.8%	16.5%	11.1%	12.1%	11.1%	14.4%	20.0%	20.0%	22.2%	23.1%		16.7%	20.0%		14.5%	
100.0%	2.0%	2.0%	2.0%	16.0%	28.0%	12.0%	14.0%	6.0%	82.0%		2.0%	4.0%	6.0%		4.0%	2.0%	2.0%	18.0%		
5	環境への配慮	13件	0件	0件	0件	0件	3件	4件	5件	1件	13件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
3.7%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	7.4%	8.6%	3.7%	4.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—	0.0%	
100.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.1%	30.8%	38.5%	7.7%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	5(1)緑豊かな環境を活かしたまちづくりの推進	12件					3件	3件	5件	1件	12件									0件
	3.5%					3.5%	5.6%	8.6%	3.7%	4.2%									0.0%	
	100.0%					25.0%	25.0%	41.7%	8.3%	100.0%									0.0%	
5(2)環境負荷の低減。自然エネルギーの積極的導入	1件						1件				1件								0件	
	0.3%						1.9%			0.4%									0.0%	
100.0%						100.0%				100.0%									0.0%	
6	その他	83件	0件	1件	2件	4件	23件	10件	22件	10件	72件	0件	3件	1件	4件	0件	2件	1件	0件	11件
23.9%		0.0%	14.3%	25.0%	8.9%	27.1%	18.5%	37.9%	37.0%	25.3%	0.0%	60.0%	11.1%	30.8%	0.0%	16.7%	20.0%	—	17.7%	
100.0%		0.0%	1.2%	2.4%	4.8%	27.7%	12.0%	26.5%	12.0%	86.7%	0.0%	3.6%	4.8%			2.4%	1.2%	0.0%	13.3%	
総計		347件	1件	7件	8件	45件	85件	54件	58件	27件	285件	3件	5件	9件	13件	15件	12件	5件	0件	62件
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	100.0%
		100.0%	0.3%	2.0%	2.3%	13.0%	24.5%	15.6%	16.7%	7.8%	82.1%	0.9%	1.4%	2.6%	3.7%	4.3%	3.5%	1.4%	0.0%	17.9%

※パーセンテージ上段…縦軸の総計（青字）に対する割合 ※パーセンテージ下段…横軸の総計（赤字）に対する割合 ※空欄は回答が無かった項目を示す。 ※グラデーション…特に回答の多かった地区内の40～80歳代の回答（赤枠内）を、右記の通り色分け。

0～5%	6～10%	11～15%	16～20%	21%～
------	-------	--------	--------	------

木曽山崎団地地区まちづくりアンケート 自由意見の分析

前頁の結果一覧のうち、**特に回答の多かった地区内の40～80歳代の回答（前頁の表中、赤枠内）**について、分析を行いました。回答の多かったものから並べると以下の通りです。

◆「4 まちの魅力向上」に関するご意見（80件／総計98件に対する割合は81.6%）

- ・ 「4 まちの魅力の向上」に関する意見が最も多くありました。特に、40歳代、50歳代の若い世代ほどまちの魅力向上を望んでいる様子が分かりました。
- ・ まちの魅力を高めるためには、「4（1）多様なニーズに対応した施設」、「4（2）魅力的な店舗や利便施設」、どちらも共に望まれていることが分かりました。
- ・ 現状の住まいの改善や要望のほか、モノレール延伸計画と絡めた新たな土地活用等に関するご意見も多くありました。今後の新たな取り組みに対するご意見・要望等を多くありました。
- ・ 地区外からもまちの魅力向上に関する多くの意見がありました。住みたくなる、訪れたくなるまちをつくる上でまちの魅力向上が大切な課題だと分かりました。

◇ご意見の例

「4（1）多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善」

- ・ 38.団地を子育てしやすいような間取りに改修、または建て替え。子供の数が増えれば活気づくのではないか。
- ・ 55.コワーキングスペース
- ・ 57.モノレール駅まで繋がるバリアフリーの歩道橋や屋根付き通路、待合休憩所や売店
- ・ 224.仮称：木曽山崎駅周辺から再開発をする。駅前になるので、高家賃の払える方が住居し、中高層住居に今回の退去地区周辺も駅周辺となり、高家賃が望めるので建替えの方向で進める。

◆「2 多世代交流の充実」に関するご意見（52件／総計72件に対する割合は72.2%）

- ・ 「2 多世代交流の充実」への意見が2番目に多くありました。
- ・ その中で、「2（4）多様な活動に対応できる施設の充実」が多くありました。地区内の60歳代で多く、さらに地区外の50歳代、60歳代も多くありました。定年退職等により自分の時間が持てるようになった世代が身近な場所で活動する場を求めていることが考えられます。

◇ご意見の例

「2（1）多世代の交流の推進」

- ・ 70.桜美林大学との連携強化によるにぎわいの創出。
- ・ 155.高齢者と若い世代・子ども達と交流ができる公主催のイベントを開いていける街が良いのでは。
- ・ 「2（4）多様な活動に対応できる施設の拡充」
- ・ 31.スケートボードをやりたがる子どもが多いので、スケートボードパークなどの施設をつくると思います。
- ・ 73.全ての年齢の人々が共通で利用できるスペースがあると思います。
- ・ 77.家庭菜園スペースの貸し出し
- ・ 165.ジョギングなどを安全に行えるよう整備
- ・ 168.働くための企業誘致

※「ご意見の例」は、次頁以降に記載の内容から一部抜粋して記載しています。

◆「3 利便性の向上」に関するご意見（30件／総計46件に対する割合は65.2%）

- ・ 「3（3）駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実」に関する意見が全ての世代で多くありました。地区外からも多くの意見を頂きました。公共交通による移動の利便性を高めることが木曽山崎団地地区に求められていることが分かりました。
- ・ 80代の高齢者の方々は、「3（2）団地内や近隣を回遊するコミュニティバスなど地域の交通対策」を必要としていることが分かりました。

◇ご意見の例

「3（2）団地内や近隣を回遊するコミュニティバスなど地域の交通対策」

- ・ J K K 町田木曽住宅(バス)桜美林からバス通りのなかみちにバスを回して欲しい
- ・ 交通手段の充実（年寄にやさしいこと）。
- ・ 「3（3）駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実」
- ・ 88.モノレールの駅に接続するバス網

◆「1 安心・安全面の充実」に関するご意見（25件／総計35件に対する割合は71.4%）

- ・ 「1（5）健康維持策の充実」に対する回答が最も多く、すべての年代で健康維持に対する関心の高さが伺えます。

◇ご意見の例

「1（5）健康維持策の充実」

- ・ 20.駅に直結した医療モール
- ・ 21.健康促進に役立つ設備のある公園もしくは施設
- ・ 66.利用しやすい医療介護生活関連施設

◆「5 環境への配慮」に関するご意見（13件／総計13件に対する割合は100.0%）

- ・ 高齢世代は「5（1）緑豊かな環境を活かしたまちづくりの推進」については、全て50歳以上の方の意見で、緑豊かな環境を求めていることがわかりました。

◇ご意見の例

「5（1）緑豊かな環境を活かしたまちづくりの推進」

- ・ 121.自然を生かした生活環境。利便性重要。
- ・ 188.自然環境を生かした安全で明るく自然と触れあえる公園。季節の花が咲いたり花見をしたり、とにかくいつでもゆっくり過ごしたい環境がある公園。
- ・ 236.地面、草の上などに座って車座になったり、一人だけでもゆっくり楽しくできる場

◆全体を通して

- ・ 「4（2）魅力的な店舗や利便施設の導入」、「4（1）多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善」、「2（4）多様な活動に対応できる施設の拡充」に対してはどの年代からも多くのご意見をいただいております、施設の導入や整備、拡充に対する関心の高さが伺える結果となりました。

いただいたご意見の詳細については、次頁以降にその内容を示します。

1 地区内（285 件）

10 歳代（1 件）
4 まちの魅力の向上：1 件 （2）魅力的な店舗や利便施設の導入：1 件 1.大学も近くにできたのでロフトやハンズや伊東屋のような文具の取扱店を充実していただきたいです。その近くに飲食店などもあれば、大人から子供まで集まりやすい憩いの場になるのを期待しています。頑張ってください！
20 歳代（7 件）
1 安心・安全面の充実：3 件 （3）防犯対策：2 件 2.バイクの盗難があったので防犯を特に強化して欲しい。 3.治安の維持(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて) （6）歩行者の安全性の向上：1 件 4.交通状態に合った道路整備(渋滞を減らす、横断歩道の設定、自転車レーンなど)(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて)
4 まちの魅力の向上：3 件 （1）多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善：2 件 5.リノベーション済みや DIY 対象物件をもっと増やして欲しい。 6.エレベーター。高層階でも高齢者が住んでいて大変。(優先すべきだと思う取組みについて) （2）魅力的な店舗や利便施設の導入：1 件 7.団地内商店がシャッター街になっていて、若い世代が行く店がない。せめてコンビニが欲しい。
6 その他：1 件 ・前向きな意見：1 件 8.これから先、次世代に繋いでいくための物なので憚る事なく着手して行って欲しいです。善は急げレッツゴー
30 歳代（8 件）
1 安心・安全面の充実：2 件 （2）防災対策：1 件 9.避難宿舎。ペット可のところを作るべき。災害時や困ったときに避難が出来る宿舎が近所にあるとうれしい。猫とかも連れてこられるとさらにうれしい。（「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて) （6）歩行者の安全性の向上：1 件 10.町田木曽住宅周辺は坂や道路が通りづらいところがあります。徒歩や自転車（電動チャリ以外）の方、ご高齢の方もバスがないと通りづらかったりします。にぎわいや、文化活動スペース、テレワークスペースとかよりも、交通状況の改善を早めた方がいいと思います。2040年も先のアンケートで自分たちの「今」の生活にすぐ対応が出来ないんだと思い、がっかりしました。(優先すべきだと思う取組みについて)
2 多世代交流の充実：1 件 （2）住民同士のコミュニケーションの活性化：1 件 11.マンモス団地と呼ばれた木曽団地、山崎団地も、空が多く入居する人もここ 20 年でだいぶ減ったと思います。まずは団地の建物がある以上賑わいを取り戻すためには入居する人

が増えその人達がまた盛り上げて色々参加できるような環境作りも大事だと思います。

- 3 利便性の向上：1 件
（3）駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実：1 件
12.モノレールの早期延伸を期待しています。

- 4 まちの魅力の向上：2 件
（1）多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善：1 件
13.アンレーベ横浜星川のように外観含めてまだ長く居住できるように直すのが良いと思う。
（2）魅力的な店舗や利便施設の導入：1 件
14.ゴルフ場の跡地に複合施設を作るとか？

- 6 その他：2 件
・前向きな意見：2 件
15.「まちづくり」に焦点を当てるなら、""暮らしやすさ""を重視するべきと考えます。高齢者なら近隣での交流・買い物のしやすさ、若年層なら充実した住環境・子育て環境。ここに注目したまちづくりを行えば、団地だけでなく町田市全体をしても良い経済循環が自ずと生まれてくるはずです。明確な案が出せず申し訳ないですが、どんな案でも「どういう人がターゲット」なのか明確に棲み分けはしながらも、別々の案が上手いこと多様なまちづくりを形成していく。そんな第一の取り組みとして「木曽山崎団地地区のまちづくり」が成功することを願っています。
16.最近、引越したばかりでモノレール延伸計画があることをアンケートを通じて知りました。木曽山崎駅の構想があることもわかり、決まり次第、どのへんに完成予定かを聞かせていただけるとありがたいです。HP 上では 2035 年頃完成予定と記載があり、これから街作りをどのようにしようか考えていると思いますが、新しい道路(47 号)や駅の延伸の PR が重要と考えています。

40 歳代（45 件）
1 安心・安全面の充実：7 件 （3）防犯対策：2 件 17.治安の良い静かな暮らしやすい街にしてほしい(優先すべきだと思う取組みについて) 18.治安を最優先。つまり、外部から集客するような施設は無いほうが治安に良い(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) （4）子育て支援策の充実：1 件 19.七国小、山崎中、山崎高とコンパクトにまとまってて、幼稚園保育園もある。そして老人施設もある。生まれてから一生を終えられる町として、産科、小児科があれば本当に完璧なんです。 （5）健康維持策の充実：2 件 20.駅に直結した医療モール(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 21.健康促進に役立つ設備のある公園もしくは施設(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて) （6）歩行者の安全性の向上：2 件 22.団地いちょう通りの歩道が狭くて歩きづらいです。雑草が生い茂り暗く汚らしいイメージもあります。 23.車や自転車の往来が多く、スピードを出していたり、歩道でスケボーで遊ぶ子どもがいたり騒いでいる。ルールがなく、危ないしうるさいことがあるので、通行できるエリアと歩

道、ランニングウォーキングルート、住環境を分けるなど整理したりルールを考えて欲しい。今はどれも中途半端で強みが感じられない 2 多世代交流の充実：10 件 (1) 多世代の交流の推進：1 件 24.花火がなくなり、さみしくなっている。 (3) コミュニケーションが自然と促されるような仕掛けのある休息スペース等の充実：3 件 25.社会とは離れてしまった高齢者の居場所や意見を聞く場所をきちんと確保してあげること で、地域のクレーマーや孤独死対策にもつながると思う。 26.活動というわけではなく高齢者がただ集まれるシンプルでオフラインな場所(「活動・体験」 「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について) 27.高齢者のプライドを確保するような居場所の整備(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取 組みについて) (4) 多様な活動に対応できる施設の拡充：6 件 28.商業施設ばかりでは、企業で働く結婚前の若者は出て行き、サービス系などの労働者しか 住まなくなるので、企業が入るビルなどが出来て、会社が誘致出来るような環境が理想的 だと思います。 29.デジタルやリモートワーク環境設備が限定的で古く、仕事や勉強といった自宅でも周辺の スペースでも活動がしにくい。また住環境の設備や間取りが旧式すぎる割に家賃が高い。 家賃を抑えて、リモートワーク環境、自習スペースを整えると活動的な高齢者も含めて魅 力を感じて賑わうのではないか。コミュニティセンターは個室ではなく有料だし、図書館 はいつも混雑していて利用しにくい。 30.屋外での音楽は近所迷惑になるので、そういった活動を許さなくてよい、そのための施設 が必要だと思います。 31.スケートボードをやりたがる子どもが多いので、スケートボードパークなどの施設をつく るといいと思います。 32.サッカースタジアム。広々とした用地（貯水池や、学校跡地）を有効活用して公園みたい な空間が良い(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 33.会社の誘致(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 3 利便性の向上：4 件 (1) 高齢者等の買い物難民に対する支援など生活支援の充実：1 件 34.歳をとっても子供達にあまり頼らずに病院や買い物へ行きたい。なぜなら今自分の親の介 護をしています但病院へ行くのにとっても不便だという事です。 (3) 駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実：3 件 35.バスの減便は深刻だと思う。このままだと若い世代は団地に住もうという人はいなくなる のではないか。早めのモノレール延伸が望まれる。 36.この地域は交通手段に懸念があると思います。いつの日かにはモノレールができるのでし ょう、でもその前に主流の交通手段であるバスはどうなるのでしょうか？その問題が解決 していないのにまちづくりの話はいかがなものかと思います。 37.バスターミナル(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 4 まちの魅力の向上：20 件 (1) 多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善：12 件 38.団地を子育てしやすいような間取りに改修、または建て替え。子供の数が増えれば活気づ	くのではないか。 39.団地は高齢者や空き部屋が増えていて、建物も老朽化しているので、若い世代がなかなか 入居してこないです。今のまま住み続けたい人もいますので、全部を建替えな くても、一部建替えしてもいいのではないのでしょうか。 40.部屋の中をリノベする。 41.ぜひ建物を近代的にいただき、人口を増やして欲しい。 42.自然を確保しつつ、住宅の改修または住宅建物の建て替え(優先すべきだと思う取組みにつ いて) 43.高齢者、小さい子供にとっての充実した環境は、力を入れてきたと思うので、働く世代や 学生にとっても住みやすい環境が欲しいと思います。JKK や UR は、エレベーターがな い、JKK は、光回線が部屋まで繋がらない、台所や洗面所など、高さが低く今世代の男性 だと腰を屈めないと使用出来ない、洋室や洗濯機置場、クローゼットがないなど、住環境 が若い世代には合わないため、高校生位以降の男性は住みにくいと思います。 44.この先の更なる少子高齢化に向けてまずは居住環境の改善が必要だと思います。エレベ ーターもなく老朽化著しい団地のままでは多世代にとっての暮らしやすさは向上しないと思 います。モノレール延伸を契機に商業施設新設で「にぎわい」というのはある程度理解 できますが、現在この地域が抱える問題は深刻で「団地再生」と言われても現実味があり ません。40 年以上住み慣れた場所ですが、将来を考えると不安ばかりです。あらゆる世代 が安心して暮らせる街になるよう、もっともっと積極的な意見収集と情報公開をお願いし たいです。 45.こんなに空き家があるのですから、ペット飼育禁止でも飼う人がいる現状。いっそのこと ペット可能物件（棟ごと）や老人が増えているなら鶴川団地の様にエレベーター付や介護 付きとまではいかなくてもケアマネなどが巡回するなど棟毎改修して幅広い世代に住みや すい環境に変えるべきなのでは？家賃は高いままで階段 5 階でこれから住民は減る一方で す。 46.木曽団地の環境整備をよりしっかりしてほしい。現在、ごみ収集場がカラスよけであろう 陳腐なネットしかなく、毎日カラスがゴミを漁り生活道路は常にゴミだらけ。山崎団地の ようにしっかり鉄条網を施しゴミ対策をしっかりやってもらいたい。 47.ゴミ収集の曜日を守るなどルールを徹底する取り組み 48.不快害虫（ゴキブリ）対策をお願いします。住みやすさなど語るならまずはそこから。共 用部分も掃除を誰が行うのが不明瞭で不衛生のまま放置されている。 49.イ-11 とイ-12 号棟は自転車置き場が団地前ではなく横にしかない。暗くて怖くて使用でき ないため、他と同様に建物前に設置して欲しい。(優先すべきだと思う取組みについて) (2) 魅力的な店舗や利便施設の導入：8 件 50.スケートボードパークを含む商業施設(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設につい て) 51.商店街を活性化してほしい。 52.大型商業施設等も魅力的ですが、20 年以上住んでいる身からすると、商店街の活性化の方 が嬉しいです。 53.西武園ゆうえんちの様に、昭和レトロを感じさせる様な山崎、木曽の両商店街のリノベ ーション。(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 54.木曽山崎団地の既存の特徴を活かし、商店街の再生をすること(「にぎわい」のあるまちに 必要だと思う施設について) 55.コワーキングスペース(「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設につ いて)
--	---

56.公共施設(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)
57.モノレール駅まで繋がるバリアフリーの歩道橋や屋根付き通路、待合休憩所や売店（名産含む）、トイレ、観光（道）案内所、直売所など(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)
6　その他：4件 ・まちづくりのやり方：1件
58.お金の選択と集中。民間の街づくりのプロ中のプロが必要。流行を追って下手にお金をかけても他との差別化は出来ない。今掌の中にある昭和レトロな財産を最大限生かすべき。 ・若い人向けのまちづくり：3件
59.子供が減り、高齢者ばかりの地域なので若い世代が住みたいと思える環境を望みます。高齢者が子育て世代を住みづらくさせている面も多少はあると思います(騒音等)。多世代が健やかに活気に過ごせる街になってほしいと思います。
60.高齢者が多く、子育て世代の勧誘に力を入れている印象で、働く世代、若者層は置いていかれているように感じる。働く世代や若者にとって魅力的でないと寂れて行くと思う。
61.老人が多いため、今後30年をみた時に、子育て世代をいかに取り込むか、が大切だと感じます。そうしないと空き家だらけになります。
50歳代（85件）
1　安心・安全面の充実：5件 （1）道路・公園等の公共空間のバリアフリー化の推進：1件
62.高齢者、障がい者が使用、住みやすい、バリアフリー、段差の少ない、避難所まで無理なく行けるまちにする(優先すべきだと思う取組みについて)
（3）防犯対策：2件
63.高齢者が安心して住める街づくりをして欲しい
64.買い物にきたらデータで残し、登録制にして設定した期間に買い物に来なかったら、安否確認をするなど、見守りサービスを充実させて行く
（4）子育て支援策の充実：1件
65.お子さんがいる家庭(食費がかさむ)には、購入金額に応じてポイントが上がるようなシステムにしたり。
（5）健康維持策の充実：1件
66.利用しやすい医療介護生活関連施設(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)
2　多世代交流の充実：15件 （1）多世代の交流の推進：4件
67.老人と子どもの交流ができるイベントやお祭りを数ヶ月に一回行う。
68.エンターテインメント性の高いイベントの包括的な実施。
69.町田木曽団地自治会主催の花火大会を、継続して実施して欲しい。2024年の花火大会は中止になってしまいました。理由付けとして、「新しい道路が開通し、警備の問題」と掲示されましたが、それが理由であればもう永久的に中止になってしまいます。木曽団地の花火大会は我々も幼少の頃から楽しませて頂き、今でも楽しんでいます。若い子たちはもちろん、高齢者側も子供や孫を実家に呼び寄せるきっかけにもなります。立派な花火大会で、なんで雑誌に載らないのだろうと思うくらいです。是非、市からも支援願いたいです。
70.桜美林大学との連携強化によるにぎわいの創出。 （2）住民同士のコミュニケーションの活性化：1件
71.コミュニティが希薄なので隣近所で交流できる場作り。また既に海外出身の人が増えてい

る印象なので、海外の方々を迎え入れる施策を取り、交流できる場を作り、新たなコミュニティを作る。
（4）多様な活動に対応できる施設の拡充：10件
72.高齢者、障がい者だれもが一緒に使える施設(「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について)
73.全ての年齢の人々が共通で利用できるスペースがあるといいと思う。(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)
74.ねこサポステーションができたことは、大変助かっています。運動施設が近くにあったらよいです。
75.屋内型スポーツ施設(ラウンドワンのような)酷暑でも色んな世代が楽しんで身体を動かせる場所とスケートボード練習場も作ってあげたい。
76.市の体育館新設、図書館、市の施設は駅近辺に移転(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)
77.家庭菜園スペースの貸し出し(「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について)
78.釣り等趣味で遊べる所があると斬新で新しい町になると思います
79.会員制の高額な施設ではなく、地域の人が気軽に参加できるフィットネス(ストレッチ、気功、太極拳、ヨガ、フラダンス??年配者の方々のための体操などなど様々な健康活動)を定期的に開催するような清潔で休憩(カフェなど併設して)スペースがあるような施設があると素敵だと思う。(「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について)
80.幅広い世代の雇用の受け入れ先があると、人も集まってくるし、年齢に合わせた働き口が団地内にあることにより、活性化されるし、受けれるサービスも増える。(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)
81.企業誘致(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて)
3　利便性の向上：12件 （1）高齢者等の買い物難民に対する支援など生活支援の充実：4件
82.木曽と山崎の商店街の空き店舗に、美容院や洋服屋さん、コインランドリーなど、必ず生活に必要な店を入れてほしい。高齢者が困っています。
83.高齢者が多いので、高齢者も、できるネットサービスが必要
84.現状でも高齢化が進んでおり、その方々の食生活や健康活動の助けになるような食品の販売形態(1個1枚から買えるようにするなど)
85.住人は、その場所へあしがないので難しい。(「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について)
（2）団地内や近隣を回遊するコミュニティバスなど地域の交通対策：1件
86.山崎団地センターバス停が本数の多いバスが病院前の道路上で1日数本の急行が便利なロータリー内で降車する構造を見直すリニューアルをしてほしい。町田バスセンター方面行きの乗り場も古淵行きや急行と3種類のバスが出発するので総合的に構造を見直してほしい
（3）駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実：7件
87.以前からモノレールの延伸計画に注目しています。1日でも早く開通して欲しいです！！
88.モノレールの駅に接続するバス網(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)
89.バスの本数が、とても多くて魅力的だったが、減らされてしまい不便に感じる。高齢者も多いので、シルバーパスを使い時間を気にせず気軽に出かける状況にしてほしい。また、

働き世代にも通勤の負担が軽減されるようにすると、通いやすさから住人も増えるのではないかと感じる。 90.交通網の整備により、町田駅周辺など拠点となる地区へのアクセスの向上。 91.町田駅周辺へのアクセス手段の充実を希望。 92.周辺道路の整備(「暮らしやすい」 まちに必要だと思う取組みについて) 93.若い人や世帯にも住みやすくするために交通手段の整備 4 まちの魅力の向上：27 件 (1) 多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善：13 件 94.住宅自体の時代性あるリノベーション。 95.桜美林大学生が住めるような部屋のリノベーションとか 96.団地の作りを子育てしてる家庭や、一人暮らしに対応した部屋などニーズに応じた部屋にする。特に女性の意見を取り入れつつ、家具の配置に応じたコンセントの位置や、台所のスペースを有効に使えるような部屋の作りにする。 97.空き部屋をなくすようリノベーションとか(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 98.縦型の階段にも設置可能なエレベーターの増設を関西の例に倣って少しずつ導入して高層階に住みやすくしてほしい。 99.エレベーターは必要。 100.エレベーターつきの団地を構築してほしい。 101.空きスペースをコインパーキングにもっとしてほしい! 102.シェアカーのタイムズなども増えたらありがたいです。 103.ペット可の住居を儲けるべき。 104.世代別のエリアにおおよその住み分けがあると落ち着いた生活が得られると思う。 105.木曽、山崎の団地内での転居は、ライフステージの変化に応じて優先的に出来たらいいと思います。 消防署横の大きな貯水池?は地下貯水槽にして上層部は何か活用出来ないでしょうか? 106.正直、建て替え以外にこの地区を活性化するのは難しいと思う。新しい団地群にモノレールで駅やショッピングゾーンまで渋滞知らずということになればちょっと裕福な新しいファミリー層が住むと思う モノレールが町田に来ると言っても 20～30 年先の話なのでモノレールの開業に合わせて建て替えをすればよいと思う 新たに商業施設や文化だアートだテレワークだとか言わずにそれまでは低所得層と出稼ぎ外国人の住居という割り切ったポジションでよいのでは? モノレール開業が 20 年後と考えると築 70 年越の団地に住みたいと思う人はほぼほぼ皆無では?経済的に低所得層が仕方なしに住むしかないという現実を目を背けてはいけないと思う(優先すべきだと思う取組みについて) (2) 魅力的な店舗や利便施設の導入：14 件 107.現状、大変住みやすい。立地的に高度な再開発は不要と思う。スーパーや家電量販店、公共施設の誘致程度で良い。 108.建物がかなり老朽化しているので建替えなどして棟数を減らして子供から年寄りまで楽しめる広場、施設、商業施設とか欲しいですね。 109.高齢者が使いやすい買い物、公園、休憩所(無料)のある施設(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 110.駅に隣接したスーパーや商店街(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 111.既存商店街等の活性化(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 112.美味しいパン屋やコーヒー店が商店街にあると良い。大型のスーパーも出来ると良い。エ	レベーター、エスカレーター付の物件が出来ると良い。 113.レトロな昭和ブームに乗って外からも遊びに来てもらえる懐かしくも洒落た設備や景観を意識して欲しい。 114.銀行跡地に、ファストフードかコーヒーショップを誘致してほしい。年金ぐらしの方だけでなく、学生さんも利用し活気がでると思う。 115.レストラン、カフェ、でも単なるチェーン展開の大型店ではなく、異空間を感じられるような、土地を活かした、オープンで自然と一体化したような店舗にしたら、わざわざ来ると思う。(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 116.24 時間営業のコンビニ(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 117.銀行(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて) 118.普段の生活をチェックでき、情報を得られる施設(「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について) 119.欲しい情報を得られやすい施設(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて) 120.図書館の充実(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて) 5 環境への配慮：3 件 (1) 緑豊かな環境を活かしたまちづくりの推進：3 件 121.自然を生かした生活環境。利便性重要。 122.人工的なものは必要最低限にし、人も自然の一部であると感じられるまちづくりを考えてみていただきたいです。 123.広葉樹(夏は影を作り、冬は日向を作る)に包まれた、散歩やウォーキング、憩う場所のある公園(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 6 その他：23 件 ・まちづくりのやり方：5 件 124.一時的ではない、包括的な施策の実施。 125.再開発で人口の取り合いをするよりも縮小再生を考える方が良い。 126.トップダウンじゃなくボトムアップ木曽山崎地区が中心でどうするかを検討すべきでモノレールは通るときにどう位置付けられるか程度にすべき、モノレールありきでは絶対にやってはいけない!! 127.町作りに大切なのは、作るだけではなく、皆が関心を寄せるきっかけ(告知に始まり、デモンストレーションや、参加型のイベント開催など)ただお金を落とすだけではない、「時間」を有意義に過ごせる町にして行くことだと思うのです。して行く。進行形で発展して行って欲しいと思います。 128.②と③を平行して進めていけるとより良いと思います。近年、桜美林(芸術学部)ができてたりしてとても良い方向へ向かっていると思う。空家も増えていると思うので(実感しています)両方とも欲しいと思うので。(優先すべきだと思う取組みについて) ・現状のまま・何もしない：7 件 129.今までの暮らしに満足しているから、環境をあまり変えないでほしい。 130.再開発するから出ていけは困ります。終の住処がほしいです 団地は 100 年住宅 131.立地的に高度な再開発は不要。住みやすいので現状のままで良い。(優先すべきだと思う取組みについて) 132.居住地に「賑わい」は必要が無いと考えます(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 133.新たに資金を導入する前に今あるものを効率よく活用する方が今の時代に必要とされて
---	--

いるのではないのでしょうか?（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
134.にぎわいも大切だが、静けさを求めている人もいます（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
135.現状維持（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
・個別の意見：11 件
136.住民参加時の手続き簡易化。
137.便利なようで便利じゃない
138.低年金生活者が暮らし易くして欲しい
139.団地住民に関する需要供給を考え暮らしやすいと感じる状況にする（優先すべきだと思う取組みについて）
140.まず、駅から遠いので、大学に人とスペースがあるのでそれらの、事をするべき。（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
141.町田文化センターがある。（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
142.大型ディベロッパーが喜びそうな安直で拝金主義的な「にぎわい」（の創出）と言うキーワードをむやみに使うべきではない（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
143.静寂さのある環境で、食や職、また文化で魅了（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について）
144.「賑やかな街」に出掛けたいと思うことはあっても、住みたいと思ったことはありません
145.近所の公園で子供たちが遊んでいる姿をあまり見かけないように感じます 子供はもっと自由に元気にはしゃいで叫んで良いと思っていますこの暑さなので注意は必要ですが、入居した頃に比べて子供たちの声が減ったように感じて少し寂しいです最近公園で遊ぶことが身近ではなくなったのでしょうか？
146.死んだ母親が終戦直後の学校教育だったので、ガスコンロの中火が使えなかった。エアコンを強弱手動操作していた。高齢者の義務教育のバージョンアップ施設と機会が必要だと思う。今の子供はどういう義務なの？高齢者は？（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について）
60 歳代（54 件）
1 安心・安全面の充実：7 件
（1）道路・公園等の公共空間のバリアフリー化の推進：1 件
147.団地のバリアフリー化を進めて外に出やすい環境を作るべきではないか。
（2）防災対策：2 件
148.50 年 100 年先、今以上に過酷になる自然環境に耐えられるまちづくりを。流通、自給自足等も考慮に。
149.危機が起きても安全が担保できていると思う事ができるような施設がいいと思う。単なる施設では無く、用途に応じて変更が可能なもの。（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について）
（3）防犯対策：2 件
150.引っ越して来た方が困らない様に、団地わきの整地してあるだけの駐輪場はがら空きです、防犯上置けない、風除けにならない以前 1200cc の大型バイクが台風で倒されていました。
151.若者が騒いだりたまり場になって、ゴミ問題や治安が悪くならなければ何でも良いと思う。（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について）
（5）健康維持策の充実：2 件
152.第 3 次救急病院、大学病院（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
153.医療施設（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について）

2 多世代交流の充実：16 件
（1）多世代の交流の推進：4 件
154.昨年末に引っ越してきて、高齢者が多いことはわかっていましたが、予想以上にたくさん住まれていて驚きました。デイサービスの車や訪問看護介護の方々もよく見かけます。若年層が住める街づくりも大切ですが、今後も高齢の方は減らないように感じます。地域活動としては高齢者支援の部分も必要で、地域見守りの活動等を通してあらゆる世代が交流できる環境や、交流できるよう人の気持ちを動かしていく取り組みができるといいのではないかと思います。ボランティアなど地域でお役に立てる場があれば積極的に参加させていただきたいと思っております。この取り組みを担当されていらっしゃる方々、とても大変だと思いますが、頑張ってくださいと嬉しいです。
155.高齢者と若い世代・子ども達と交流ができる公主催のイベントを開いていける街が良いのではと思います。又そういうイベントを行えるスペースがあればと思います。私自身、読み聞かせのボランティアをしてみたいと思っていますが、学校では朝！だけのようで、そのような活動もできるスペースを公と共に考えていって頂ければと思います。
156.住民同士が交流しやすい多世代活用可能なコミュニティ施設（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
157.桜美林大学を中心とした文化活動（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
（2）住民同士のコミュニケーションの活性化：3 件
158.住民だけでなく高齢化が進んでいく中、孤立や他の人への無関心を軽減できるように、人と人をつなぐ架け橋・心や体の不具合を共有し、補い合えるような関係性をつくっていける風通しのいいコミュニティが進むような取組みが進む事を強く願います。
159.住民同士のつながりの再構築（優先すべきだと思う取組みについて）
160.町内会・自治会の加入による、住民同士のつながり（「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて）
（4）多様な活動に対応できる施設の拡充：9 件
161.バス降車・三徳スーパー・木曽山崎コミュニティセンターあたり、ステージ等にてスケートボードの練習をするため、タイル・階段のへりが破損する。にぎわいのエリアにスケートボード練習場を希望したい。
162.スケートボード練習場（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
163.スケートボード練習場（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について）
164.ある時は災害時の住民もしくは来訪者の避難所、ある時はコンサート会場とか多機能を持った施設（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について）
165.ジョギングなどを安全に行えるよう整備（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
166.ウォーキングコース（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について）
167.生涯学習施設、今まで通り趣味と一緒にできる施設もあって欲しい。生まれて死ぬまで安心して生活できるところになったらいいなあと思います。
168.働くための企業誘致（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
169.延伸される地域はほかにもあるので、上記にある施設では他の地域と重なる事があるので、延伸される地域と連携してどの地域にどのような施設を造るか延伸地域全体でどのような施設を配置するか話しあえるといいと思う。働くための企業誘致。（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）

3 利便性の向上：5 件 (2) 団地内や近隣を回遊するコミュニティバスなど地域の交通対策：2 件 170.公共の交通機関を更に拡充拡大させていただき、逆に自家用車両の使用を制限することで、夜間の静寂な環境を取り戻していただきたい。 171.山崎木曽循環バス (3) 駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実：3 件 172.山崎団地にモノレールの駅を建設して欲しい。 173.鉄道駅から遠いのでモノレールを立川～八王子まで延伸してほしい。 174.神奈中バスしか交通がありません。値上げがあるとバスに乗れなくなります。 4 まちの魅力の向上：12 件 (1) 多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善：6 件 175.ゴミが散らばっているので景観が悪いゴミ集積場をカラスに荒らされないようケージにするなど改良してほしい。 176.条件付きでも良いのでペット可として欲しい。実際散歩されている方を多く見かけるので飼っている方は多いと思います。 177.駐車スペースが余っているところは、安く設定して複数台利用も可として欲しい。 178.以前に低い身長に合わせた改装をしたけれど、若い世代は高い身長が増えている。多世代が住みやすい環境とは思えない。対象を 1 つに絞らずにして欲しい。ペットを飼える棟もつくってほしい。 179.ゴミ置場のカラス対策(ゴミ散乱してる)網被せではなく金網仕様のミニハウスに変更 180.宅配ボックス、個別ではなくても。駐車場にサイズの大きい車が多くなりました、サイズ制限があるのなら守らせてください。駐輪場の振り分けにもしっかり介入してください (2) 魅力的な店舗や利便施設の導入：6 件 181.町田木曽住宅にパン屋さんが有れば良いですね。 182.高齢者世帯が多いので、孫たちが遊びにくるような施設を充実したい 183.商店街に、コンビニやファミレス等の出店があると便利かと思う。 184.コンビニが入れば振込等が便利になる。 185.病院、スーパー、郵便局、図書館が近くにあり、全体的に明るい印象を受け団地に引っ越してきました。これからは更に充実した商業施設や総合病院（町田市には深刻な病気にかった時に安心して治療を受けられる病院が無いように思う）があつたらいいように思います。 186.図書館(机や椅子スペースで多様な本を手に取り読める)、公園(自然環境を大切にした散歩やベンチでゆっくりできる環境)、(優先すべきだと思う取組みについて) 5 環境への配慮：4 件 (1) 緑豊かな環境を活かしたまちづくりの推進：3 件 187.子供達にとってもその子達が高齢になっても、もちろん豊かな自然はそのまま、広場に遊具や水飲み場がある。 188.自然環境を生かした安全で明るく自然と触れあえる公園。季節の花が咲いたり花見をしたり、とにかくいつでもゆっくり過ごしたい環境がある公園。（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について） 189.自然そのままを生かした緑豊かな公園（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）	(2) 環境負荷の低減。自然エネルギーの積極導入：1 件 190.住民に見える形での再生可能エネルギーの活用。団地の中をゆっくり移動できるグリーンスローモビリティの導入。 6 その他：10 件 ・若い人向けのまちづくり：1 件 191.団地の老朽化や空部屋の増加は街全体の衰退に繋がります。若年層が増える団地にする方策が必要 ・名称を付ける：2 件 192.まずは目指す地域をイメージ化してそのイメージにあった地域に相応しい地区名をつける。暮らしやすい地域とはどのようなものか、考えて、きっと様々な立場にある人達が不便さをあまり感じさせないような設備のあるものではないかと思う。平凡な施設だけど、その中には様々な人を助ける設備か施設されている多機能型のもの。 193.この地域を総称する愛称・名称を募集、一体感を出すために山崎自治会、町田木曽自治会、木曽団地自治会、ト号、山崎一街区など、町内会自治会の連合的組織が必要。旧ゴルフ練習場の跡地利用についての検討 ・モノレールに関する内容：4 件 194.多額な税金投入によるモノレール延伸は必要ないと思います。 195.モノレール延伸に反対します。（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について） 196.モノレール延伸は不要と思います。その分の税金を住民に使ってほしいです。モノレールは景観も損ないますし、震災で橋脚が倒れた場合、下の道路も通行できなくなります。阪神大震災のとき、高速道路が崩落して下の道路も通行できなくなりました。あれと同じようなことになる恐れがあります。（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について） 197.モノレールは必要無いと思う。（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について） ・個別の意見：3 件 198.商業施設や文化施設を誘致し始めても賑わいは何年続くか疑問、最初の構想を持続させるのは困難だと思う。大型施設が撤退した後はこのエリアの衰退になる。町田市中心まで近く賑わいある環境は本当に必要なのか？ 199.ペット禁止のはずが有耶無耶で糞害、吠えるなど迷惑。徹底する事！ 200.UR 賃貸住宅、JKK 町田木曽住宅の集約化が必要です。（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について） 70 歳代（58 件） 1 安心・安全面の充実：5 件 (1) 道路・公園等の公共空間のバリアフリー化の推進：1 件 201.坂の多い地域なのでその対策が必至。 (2) 防災対策：3 件 202.防災設備の充実した地域(優先すべきだと思う取組みについて) 203.人工物は小さく、少なく、緑地多く、防災害に対応（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について） 204.いざという時避難用に使える（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について） (5) 健康維持策の充実：1 件 205.後期高齢の為、団地 4 F での生活が厳しい。（体力的に）特別養護老人ホーム、福祉ホーム、介護事業など施設希望致します。また大学病院など医療施設を団地内に開院を望みます。
---	--

2 多世代交流の充実：6 件

(1) 多世代の交流の推進：2 件

206.桜美林大学が新たに近隣にできましたが、団地にも協力を促したい。

207.多世代の住人が充実したライフスタイルをおくれ、イベント等で交流をはかり、有事の時
には一致団結し、住民同士、支え合い乗り切れる力を持った地域になると良いと思います。
子育て世代には高齢者の力を、高齢者には若い人達の力を。お互いに助け合って生活でき
る環境を。

(3) コミュニケーションが自然と促されるような仕掛けのある休息スペース等の充実：2 件

208.高齢者が、好きな時に気軽に立ち寄れるカフェみたいな施設があるといいなと思います。

209.とにかく健康のため歩くことが一番に思います。外に出て気軽に散歩でき人とふれる事が
明るく生活する事と思いますので心やさしい団地にしてほしいです。木の下にベンチなど。
長く住むことができるようにと願っています。

(4) 多様な活動に対応できる施設の拡充：1 件

210.高齢者が動きやすい集まりやすい公共施設の充実。例 スポーツ広場、図書館等

(5) ボランティアやNPO等の活動を支援する体制：1 件

211.有償ボランティアによる環境整備(除草 ゴミ拾い)などに元気な高齢者を募る

3 利便性の向上：4 件

(1) 高齢者等の買い物難民に対する支援など生活支援の充実：2 件

212.高齢者の生活環境充実（買い物・医療）。

213.老人が多い、高齢者が買い出しに行くのに杖をつき、足を引きずってバスで荷物を2～3
コ肩や腕に掛けなくてすむ施設があればどれだけ助かるか？(優先すべきだと思う取組み
について)

(3) 駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実：2 件

214.団地と言えば駅から遠くの陸の孤島に成りかねないけど、モノレールが通ればそこが、1
つの街作りになります。

215.仮称：木曽山崎駅バスターミナルをつくる。町田駅バスセンターの混雑緩和のため。（「に
ぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）

4 まちの魅力の向上：16 件

(1) 多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善：9 件

216.地域の団地は年数（建築）がたっているので作りが今の若い人向けではないので、子育て
世代の人が増えないのではないのでしょうか。

217.若い世代の家族が住みやすい環境作りが必要だと思います。子供が遊びやすい場所や施
設、託児所、保育園など、家賃の安い住宅環境のメリットを活かして欲しいです。

218.子育て世代の方が生活しやすい生活スペースを広げる（室数）

219.年寄りや足の悪い方が長く住めるようにエレベーターの設置を望みます。子育て世代の乳
母車にも良いと思います。

220.エレベーターの設置または代案を要望(優先すべきだと思う取組みについて)

221.高齢者が暮らしやすい間取り：例 建物の建替え（エレベーター付等）(優先すべきだ
と思う取組みについて)

222.先ずとにかく今の時代、お風呂にもトイレにも換気扇が無いことが魅力的団地生活にはほ
ど遠いです。なので、足元から改善をしなければ、団地地区のまちづくりもへったくれも
ありません！

223.古い建物ですので冬は寒く夏は暑い、カビも出来やすいといろいろありますが場所やまわ
りの感じには満足です。しかし住み心地の改善は必要と思います。どこかの古い60年位
経過している団地で住んでいるまま改善工事をした記事を見ました。今、窓ガラスなど良
いものがありますので考えていただけたらと思います。そんな事も入居の決め手になるか
なと思うのです。

224.仮称：木曽山崎駅周辺から再開発をする。駅前になるので、高家賃の払える方が住居し、
中高層住居に今回の退去地区周辺も駅周辺となり、高家賃が望めるので建替えの方向で進
める。具体的に分かる段階で住民に説明する。(優先すべきだと思う取組みについて)

(2) 魅力的な店舗や便利施設の導入：7 件

225.既存住宅のリノベーションや建替え等の要件の緩和と資金調達の負担軽減策の策定、都市
計画・用途地域の見直し等を通じて単なる住宅のミニ開発推進ではなく集客力ある施設の
誘致を！

226.近くに飲食店が少ないので宅配やテイクアウトの出来る店がもう少しあるといいですね。

227.団地内にコンビニ（ダウンロードしたコピー、役所の住民表ほか、QRコードでコピーで
きるコピー機の設置）（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）

228.近隣で生活必需品が揃い生活していける所（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設
について）

229.静寂カフェ（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）

230.活気のある街づくりに期待をしております。

231.町田駅前再開発と関連して、FC町田ゼルビア関連施設を誘致。今回のモノレール延伸は
町田GIONスタジアムルートを視野に。（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要
だと思う施設について）

5 環境への配慮：5 件

(1) 緑豊かな環境を活かしたまちづくりの推進：5 件

232.現在の緑地を保全し、老若男女、特に高齢者や子供たちの暮らしやすいまちづくりを望み
ます。モノレール駅が完成するのは何年後でしょうか？モノレール予定地確保から60年
近く（以上？）の月日がすぎていて生きているうちに、見る事？乗る事？が出来ないのが
残念です。

233.表の地図の赤く印したところは街路樹が切られ新しい街路樹のサークルは数が少なく大
きく環境を損なっていると思いますがそんなやり方でこの地域を良いまちづくりに向けて
いけるのでしょうか。

234.団地内で、つくし、どくだみ、よもぎ、柿の実などがとれます。しかし、（柿の実を除い
て）これらは雑草とみなされ、除草されてしまいます。市販されている草花がいるもの。
雑草はいらざるものとされています。雑草といえど、かわいいと思える心を育てていける
環境を作って欲しいです。（例 桜の花はきれいですが、空があり、他に木や草いろい
ろな自然があるから美しいのでは？そして人間動物、いろいろな生物がいるからもっと美
しくみえるのでは？

235.樹木の伐採が多く「ほっ」とする場所が大変少なくなっています。いろいろな施設、イベ
ント等を実行するのにもう少し自然を残して下さい。わらびなどが採れなくなっています。
（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）

236.地面、草の上などに座って車座になったり、一人だけでもゆっくり楽しくできる場（「活
動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について）

6 その他：22 件

・若い人向けのまちづくり：5 件

237.若い世代が考える町の形を作ってもらいたい。老人は、その形に合わせて暮らすのが良いと思います。

238.若い人が住みたい、集まる様なタウンにしてほしい。子供が飛び跳ねるような元気な町にしてくれたら、老人も若くなるかなあ？若い家族に引っ越してきてもらいたい。

239.若い世代が希望するまちの形(優先すべきだと思う取組みについて)

240.これからの世代が望む施設等(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)

241.新世代の所望するもの(「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について)

・現状のまま・何もしない：3 件

242.今のままでよい。人口が減ってくるのに山崎団地の住民を移動させるのは無理です。終の棲家を望んでいます。(優先すべきだと思う取組みについて)

243.みんな2，3 年すれば飽きられて、人は来なくなる。お金をかけた分ゴーストタウンになる(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)

244.今のままで良い(「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について)

・モノレールに関する内容：8 件

245.山崎団地から町田にモノレールが通るのは反対です。小山田桜台、日大三高、サッカーの所を通して鶴川駅に繋がる方法を考えてください。

246.明日も来たいという(気持) 思いです

247.モノレール延伸を目的とした計画でもエリア内に駅ができなければ水の泡である。駅ができる事はおそらく無理でしょう。

248.2040 年」とは？モノレールはいつ実現するのですか？木曽山崎団地地区全体のまちづくり、、、7 5 歳の私にとって、長くて1 0 ～1 5 年先にはこの世にいないと思います。生存中、実現してほしいと思います。

249.バスで十分、モノレールは不要です。(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)

250.モノレールは必要ない(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)

251.モノレールは不要。バスの本数は減ったがそれほど生活に不便ではない。モノレールが来るころはさらに高齢化で乗れる人も少ない。(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)

252.モノレール、団地に駅、反対(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)

・個別の意見：6 件

253.町田駅前再開発で森野住宅は撤去、「町田アリーナ」の誘致。市民会館撤去。町田駅と山崎駅、町田 GION スタジアムがモノレールでつながります。お金が動きます。若い人の町に変わる。変わる町田山崎をライブで見られる、楽しみです(以前居た赤羽再開発を見ています) 2 0 年位かかります。私はもう生きていません。

254.町づくり、にぎわいエリアと言いますが一番に住んでいる住人の事を考えて頂きたい。引っ越してきて4 年、入居する時、終の棲家と思い入居しました。UR だという安心感もありました。入居の時、この先立ち退きがあるなど一言も聞いていません。本当に寝耳に水状態で考えると不安で眠れません。住民を安心させて下さい。先に山崎団地の空いている土地にビルを建て移住先を確保してください。不安を取り除くそれが町田市と UR が一番にする事だと思います。住民を犠牲にしないで下さい。8 0 歳代で引っ越しなんて考えるだけで不安でしかありません。

255.クリニックや図書館・郵便局など団地内で日常生活が送れています。UR の家賃を下げ、特に4,5 階を安価にし、空き部屋を無くして、地域を活性化してほしい。

256.UR 町田山崎団地と JKK 町田木曽団地と格差が出来ない様なまちづくり事業をしてほしい。(優先すべきだと思う取組みについて)

257.世代間のギャップが大きいので、次世代にまかせたい。(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて)

258.東京都 JKK は具体的プランを考えている。UR は駅前・駅近の高家賃がとれる住宅に山崎団地もかえる。(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて)

80 歳以上 (27 件)

1 安心・安全面の充実：1 件

(5) 健康維持策の充実：1 件

259.山崎団地の中には給食センターと他の施設もできますのでよしとして、高齢者がこの地域では2 人に1 人となっていますので、ホームがあると安心できます。ぜひ宜しく願い致します。

2 多世代交流の充実：5 件

(2) 住民同士のコミュニケーションの活性化：1 件

260.住民同士の交流が少ないので考えたいです。

(4) 多様な活動に対応できる施設の拡充：4 件

261.住民が参加できるスポーツ施設。例えば卓球ができる施設。以前、本町田西小学校の体育館で解放があり、卓球、バド等が出来ていたのですが、学校統廃合によってできなくなった。スポーツができる施設をつくってほしい。少子高齢化の状況の中で、学校統廃合によって学校開放ができなくなっている。この現状をどうできるか。スケボー禁止の看板が目につく。年寄りに軽スポーツをする施設をつくってほしい。桜美林大学にも開放を呼び掛けてほしい。

262.年寄りや女性の施設。スポーツ施設。(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)

263.卓球ができる施設(「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について)

264.卓球ができる施設(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて)

3 利便性の向上：5 件

(2) 団地内や近隣を回遊するコミュニティバスなど地域の交通対策：3 件

265. J K K 町田木曽住宅(バス)桜美林からバス通りのなかみちにバスを回して欲しい

266.山崎団地センターから山崎団地に行く。途中桜美林を左折した真ん中位にバス停がほしいです。

267.交通手段の充実(年寄にやさしいこと)。

(3) 駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実：2 件

268.モノレールが出来にぎわいが出来れば、周辺の住民の利用が考えられ交通システムが必要と思われる。

269.町田駅から町田木曽住宅あたりまで、今少し早い交通が便利になることを望みます。交通が便利になる事によって外からの人も集まるようになると思う。

4 まちの魅力の向上：5 件

(1) 多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善：2 件

270.現居住者の高齢化を考えれば各棟に EV の設置などの対応も検討すべきと考える。

271.ごみ置き場の整地、山崎団地ト号棟のような(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組

みについて) (2) 魅力的な店舗や利便施設の導入：3 件 272.団地内に利用したい商店が少ない。何か明るくない為もっと明るく楽しい感じがする商店街になってほしい。山崎団地の商店街が以前に比べてだんだん寂しくなっている。 273.商業施設の充実。 274.銀行の窓口業務を作ってほしい(優先すべきだと思う取組みについて) 5 環境への配慮：1 件 (1) 緑豊かな環境を活かしたまちづくりの推進：1 件 275.特に木曽山崎コミュニティセンターのまわりの小山の木々を切らないで自然を残して下さい。せつにお願いします。 6 その他：10 件 ・まちづくりのやり方：1 件 276.スクラップアンドビルド！！思い切った行動を期待します！！ ・モノレールに関する内容：3 件 277.モノレールが本当に来るのか？来るならもっと PR するべきかと思う。また現居住者の高齢化を考えれば各棟に EV の設置などの対応も検討すべきと考える。 278.年齢で、モノレールが出来るまで生きられない。（「にぎわい」のあるまちに必要なと思う施設について） 279.モノレールを理由とした開発に？（「にぎわい」のあるまちに必要なと思う施設について） ・空家：3 件 280.空家を減らして低家賃化をめざす 281.空き部屋を早く無くす事 282.空き部屋の活用 ・個別の意見：3 件 283.「にぎわい」のエリアの2、3街区（他）の今後のことを知らせて欲しい。ここが広場にならない限りまちづくりの検討はできない。 284.活気ある街にしてほしい。 285.80歳以上の住んでいる方に部屋代を安くする。1日2食にしている人もいます。
--

2 地区外（62 件）

10 歳代（3 件）
3 利便性の向上：3 件 （3）駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実：3 件 286.木曽山崎エリアだけでなく、周辺地域(本町田や藤の台など、町田駅周辺へのバス本数が多いエリア)へ伸びるバスターミナルがあると良いと思う。 287.藤の台～町田線など、町田駅へ向かう比較的長距離の系統を山崎団地でモノレールに乗り換えるよう再編することで、1 系統あたりの走行距離が減り、より少ない運転手・車両数で運行できると考えられる。町田駅の衛星基地のようになることで、町田駅周辺の混雑緩和や、外部および周辺地域から山崎団地へ来る人数の上昇、バス運転手減少や 2024 年問題の緩和等にも寄与すると思う。周辺地域と緑の連担をするなら、人どうしても連担できれば、にぎわいももたらされて良いと思う。 288.周辺地域も巻き込んだバスターミナル(「にぎわい」のあるまちに必要なと思う施設について)
20 歳代（5 件）
1 安心・安全面の充実：1 件 （1）道路・公園等の公共空間のバリアフリー化の推進：1 件 289.事故が起こりづらく、バリアフリーな道路作り(「暮らしやすい」まちに必要なと思う取組みについて) 4 まちの魅力の向上：1 件 （2）魅力的な店舗や利便施設の導入：1 件 290.子連れ向けの飲食店、子供向けの遊べる施設が町田駅周辺にもないのでもう少し子供も住みやすい遊びやすい場所になってくれると嬉しいです。ららぽーととかあるとそこの中に子供の遊び場託児スペースなどあってとても便利なので近隣にできるといいなあと思っています。 6 その他：3 件 ・FC ゼルビアに関する内容：3 件 291.FC 町田ゼルビアのホームスタジアムである町田 GION スタジアムはアクセスが困難です。そこで、モノレールの延伸により木曽山崎団地地区にゼルビアの新スタジアムが出来ることで、観客の増加や他県から来た相手チームのサポーターにも町田の魅力を広げることができると考えました。 292.FC 町田ゼルビアのサッカー専用スタジアム(優先すべきだと思う取組みについて) 293.FC 町田ゼルビアのサッカー専用スタジアム(「にぎわい」のあるまちに必要なと思う施設について)
30 歳代（9 件）
2 多世代交流の充実：1 件 （1）多世代の交流の推進：1 件 294.ファミリー層の拡充が必要不可欠と考えている。SNS 等で魅力的なファーストインプレッションを与える環境を早い段階から整備し、市外の人達が訪れる機会をまずは増やして行って欲しい。

3 利便性の向上：4 件 （3）駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実：4 件 295.バス無しで最寄り駅が欲しい。 296.モノレール導入に向けては現道未整備の都市計画道路を含み、また武蔵村山方面を優先する東京都の整備計画から鑑みても 2040 年では着工すら覚束無いと思います。一方で 30 年前と比べて既に 4 割近く人口が減少している木曽山崎団地が少なくともあと 20～30 年もモノレールを待てるとは到底思えません。地区の背骨とも言うべき都市計画道路 3・3・36 号は道路構造令上では片側 2 車線運用が可能な幅員 25m を確保しながら何故か片側 1 車線の運用になっており町田街道のバイパス機能を十全に発揮できている状態ではありません。モノレール整備開始までの暫定でも片側 2 車線で運用し、一部をバス専用レーンとするなどして町田駅との交通結節を強化することで人口流出を食い止め、新規定住人口の増加を図っていく必要があるのではないかと考えます。 297.モノレールが通ると居住エリアとして検討される方が増えると思うので、結果的ににぎわうと思います。(優先すべきだと思う取組みについて) 298.交通機関の充実は必須だと思います。なるべく早くモノレールが通ってほしいです。(「暮らしやすい」まちに必要なと思う取組みについて)
4 まちの魅力の向上：3 件 （1）多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善：1 件 299.IOT 社会に対応した団地内でのスマート実証実験に取り組んで欲しい。(自動運転、ドローン配送、ロボット案内、A I 個人相談など) （2）魅力的な店舗や利便施設の導入：2 件 300.例:子育て環境(施設、公園)、自然とマンション・店舗が同居した空間づくりなど 301.竜泉寺の湯のような、巨大な温浴施設(「にぎわい」のあるまちに必要なと思う施設について)
6 その他：1 件 ・個別の意見：1 件 302.木曽山崎団地にしかない魅力を作ってください！分野種類を問わず、その分野では日本中のどの地域も勝てないような、差別化された魅力を作ってもらえればと思います！
40 歳代（13 件）
1 安心・安全面の充実：1 件 （5）健康維持策の充実：1 件 303.子供の病院、町田は老人が多いのに整形外科が少ない。(「にぎわい」のあるまちに必要なと思う施設について) 2 多世代交流の充実：1 件 （4）多様な活動に対応できる施設の拡充：1 件 304.農産物が手に入りにくくなってきており、町田産の農産物の生産拡大が不可欠。農地を増やしてほしい。(「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要なと思う施設について) 3 利便性の向上：3 件 （3）駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実：3 件 305.モノレールが開通するまでの駅までのアクセスや周辺道路の渋滞対策(優先すべきだと思

う取組みについて) 306.将来に向けた夢を語るよりも、公共交通の充実・維持を切にお願いしたい。バスの本数がどんどん減らされており、ひどい混雑になっている。バスが使いにくくなると、子供も大人も老人も暮らしにくい町になると思うし、そんな町になってしまったら人口の維持も難しくなると思う。仮に数十年後にモノレールができたとして、そのときにまわりの路線バスが壊滅していたら、山崎団地の街づくりや住環境どころの話ではないでしょう。 307.道路の整備し渋滞の緩和(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて) 4 まちの魅力の向上：4 件 (1) 多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善：1 件 308.駐車場(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) (2) 魅力的な店舗や利便施設の導入：3 件 309.市内の企業、大学などを巻き込んで、まずは商店会の活性化に尽力して欲しい。空き店舗を無くし、80 年代の活気のある商店会を甦らせて欲しい。また、今ある商店会の懐かしく貴重な雰囲気も大切に継承して欲しい。 310.町田ゼルビアのホームになるスタジアムをメインとする併設した大型モールを希望します。(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 311.ファミリー層に魅力的な子育て環境の充実(公園、店舗、住環境)(「暮らしやすい」まちに必要だと思う取組みについて) 6 その他：4 件 ・まちづくりのやり方：1 件 312.申し訳ないですが団地のイメージが良くないので、再開発しかないとします。立川に負けず(負けていますが…涙)、町田も頑張ってほしいです。 ・現状のまま・何もしない：1 件 313.分譲・賃貸ともに団地周辺の清掃がいつも行き届いていると感じます。環境整備は防犯にも繋がりますので、お掃除をしてくださる皆様のおかげで地域が守られていると思います。木曽山崎団地周辺は、公共施設が充実しており、商店街もあり、バス便も良く、自然も豊かな場所にあるので、この良さがもっと知れ渡るといいなあと思います。(新宿まで約 1 時間で自然のある住宅街…とか。) ・モノレールに関する内容：2 件 314.そもそも、少子化、人口減少の未来に、モノレールは本当に必要なのでしょうか…メンテナンス等費用も不安です…。(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 315.モノレール延伸でにぎわいという考え自体に問題があるのではないのでしょうか。そもそも多摩モノレールは他の鉄道より格段に輸送能力が低い。立川町田間を移動する人が増えるとも思えない。桁違いに高価なバスとなるだけではないのでしょうか。(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について)	
50 歳代 (15 件)	
1 安心・安全面の充実：2 件 (4) 子育て支援策の充実：1 件 316.子育て世代は共働きで忙しく、学校→習い事までが子どもが自宅に帰らずとも連続して可能となるしくみがあれば安心できると考えます。横浜などは学校内で放課後に書道教室を	

開くところもあると聞きました。障がい者の放課後デイサービスのようなイメージで学校に車がお迎えがくることもよいのではないかと思います。 (5) 健康維持策の充実：1 件 317.安心して住めるための、具合が悪い時に今のように長時間待たずに見てもらえる医療機関(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 2 多世代交流の充実：10 件 (1) 多世代の交流の推進：1 件 318.桜美林大学がきて、多少活気づいたように思う。生徒たちにも提案の場を設け、若い人たちの意見をたくさん聞いてみたい。一部の生徒だろうが、団地のポストにゴミが捨てられていることが実際にあったし、そういう話も聞く。関わる人みんなで作り上げることによって、そういう意識も変わるのではないかなと思う。 (3) コミュニケーションが自然と促されるような仕掛けのある休息スペース等の充実：1 件 319.UR 山崎団地に住んでいました。母子家庭なので家賃が高く引っ越ししました(子育て割が終了したので)。もう少し低家賃であれば戻りたいくらいです。スーパーもある。駅から遠いけれどバス便も多い。図書館だってある。団地内の散歩道も好きでした。高齢者も多く高齢者のたまり場(ごちそうさん…だったかな)はあるけれど、子育て世代の…何か…が足りない。喫茶店とか…。小学校高学年～中学生くらいのお母さんは仕事をして忙しい人が多いけど、子育ての話し(学校への行き渋り、とか)をする場所がなく、懇談会前の数分で話しをすることが多かったです。たまにミニストップで話しをしました。が、コロナで飲食が出来なくなったので話しをしなくなりました。 (4) 多様な活動に対応できる施設の拡充：8 件 320.せっかくモノレールという新しい交通手段ができるので、移動の良さを売りに、かつそこに行けばあるものを特長として呼び込むことが大切だと思います。例えば、映画館(南町田などにはあるが、町田市内では他にない)、スポーツ施設としてスケートボードパーク(町田市内では特設の場所がない)、野外音楽堂など、文化・スポーツの場としての提供があってもよいと思っています。 321.若い世代が健康的に活躍出来る場の設置 整備されたスケボー施設や野球場、サッカーグラウンドがあると若者が集まる。大きな大会の開催を目指す→若者が街を大切にする 3 団地内の小型バスの運用。高齢者の移動の困難さを解消する及び学校統合に伴うスクールバスのような位置付けも検討するとよい(登下校時の犯罪や事故防止)。駐車場の整備。上記の人を集客を達成するため駐車場の完備は必須 空き地を活用出来ないか？ 322.大学生に関しては、ダンスやスケボーなどが出来る場所、レンタルスペースがあれば嬉しいのではないかと思います。大学生のその時々要望があると思うので、対応可能な柔軟性が必要と考えます。 323.広大な敷地だし平坦なエリアなので、大きな運動施設や公園が欲しいです。 324.ゼルビアのサッカー場。新しい市民ホール(優先すべきだと思う取組みについて) 325.サッカースタジアム(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 326.空きスペースを活用して、農園芸できる場所が欲しい。コミュニケーションが生まれる場所として。アイディア募集コンペやって欲しい。 327.農園芸のできる場所(「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について) 3 利便性の向上：2 件 (1) 高齢者等の買い物難民に対する支援など生活支援の充実：2 件 328.木曽山崎団地地区の高齢化率は高く、外出せず自宅内で過ごされている方が大勢いらっし	
--	--

やいます。そのような方が気軽に掛けられたり、宅配やネット注文と一緒に注文したりなど、福祉サービス外で自費サービスやちょこっとボランティアや団地コンシェルジュなどのしくみが構築されれば高齢者の活性化に繋がると思います。 329.高齢になっても暮らしやすい街づくりを意識することが大切だと思います 4 まちの魅力の向上：1 件 (1) 多様なニーズに対応した施設の整備など居住環境の改善：1 件 330.団地の有効活用 大学生の寮としてリノベーションして若い世代の居住者を増やす 60 歳代（12 件） 1 安心・安全面の充実：1 件 (5) 健康維持策の充実：1 件 331.見てもらいやすい、大きな医療施設の誘致 2 多世代交流の充実：7 件 (3) コミュニケーションが自然と促されるような仕掛けのある休息スペース等の充実：1 件 332.年代に関係なく誰でも利用しやすくてくつろげるゆったりしたスペースの空間があるといい。小さくてもいいのでカフェとか若い人も興味を示すような雰囲気老若男女が交流できるようなイベントも出きるような場所があるといい。 (4) 多様な活動に対応できる施設の拡充：5 件 333.大きな公園を作ると老若男女が利用でき良いと思います。ただ、忠生スポーツ公園のように屋根がないと気温が高い日は利用できないので、ある程度の大きさの屋根等がある公園が「健康・憩い」だと思います。（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について） 334.小学校が運動会などできるぐらいの大きさの体育館（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について） 335.団地の集約化を行い、空いたスペースに企業を誘致する（優先すべきだと思う取組みについて） 336.企業誘致（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について） 337.企業誘致（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について） (5) 健康維持策の充実：1 件 338.困った時にかかりやすい大型の医療機関（「活動・体験」「健康・憩い」のあるまちに必要だと思う施設について） 4 まちの魅力の向上：2 件 (2) 魅力的な店舗や利便施設の導入：2 件 339.既存の建物利用だけで無く、スーパーや運動施設、文化の楽しめる様なイオンモールやアウトレットのようなゆっくり買い物、スポーツ、映画など楽しめる建物を作って下さい町田には駅前行っても映画館も有りません。おおきな作るのは直ぐでは無いですね、近々できる事として忠生 6 小跡地に体育館が出来ると聞いていますが。そこの中や館内の周りで楽しんで歩ける場所、会などやってみてはどうでしょう？例えばイオンモール内で館内を皆さんで歩くと言う催しされていますが手近なところでその様な事試みてください 340.山崎団地センターの活用。もうすこし機能を拡充して欲しい。図書館の拡充。地域包括支援センターの機能をもっと強く。職員の皆さんは必死で動いてくださるが、高齢化、貧困層増加、認知症増加等に対応し切れるだけのマンパワーがないように見えて心配。

6 その他：2 件 ・現状のまま・何もしない：1 件 341.賑わいは求めません。最低限のスーパー等があれば良い。（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について） ・個別の意見：1 件 342.過疎化が進んでいるので、団地の賃料を下げたりこの地域で生活に必要なものが揃うようなまちづくりを望みます。
70 歳代（5 件）
3 利便性の向上：3 件 (3) 駅や拠点間をつなぐ公共交通の充実：3 件 343.市中心部や都心、日本の他の地域へのアクセスを良好にしてほしい。 344.団地やマンションの方は管理組合なので趣味やヨガや運動など色々サークル活動されていますが戸建て住民にはその機会ありません。広報見ますと市も広報などで教養講座を忠生、鶴川、成瀬市民センターなどなど他の地域では開催されていますが木曽山崎センターでは殆ど募られていません。いつも広報を見て、今月、広報で木曽山崎センターで無いか、探していますが無いです。私は運動好きなので図師の市民プールや旭町のサをールも通いましたが山崎町からはバス便が悪くとても不便、で結局今は高いジムに通っています。公共の利用したいです。特に図師のプールは温泉もあっていいです。娘が多摩方面におりまして仕事していますので子守り頼まれることよくあり行きます、多摩センター駅から京王線やモノレール利用したいのですが山崎から多摩センター行きのバスが有りません。タクシーで多摩センター駅まで行くこともあります（2300 円位） 345.団地外周のバス便を多くしてほしい。新しくできた道路はバス停を設けて。高い運賃でシルバーパスは使えないからモノレールはいらない。（優先すべきだと思う取組みについて） 4 まちの魅力の向上：1 件 (2) 魅力的な店舗や利便施設の導入：1 件 346.地区内で完結できるような文化的商業的施設を充実させてほしい。 6 その他：1 件 ・現状のまま・何もしない：1 件 347.特別大型複合施設でなくてもいい。身近で安価な食料品店、衣服店があればいい。（「にぎわい」のあるまちに必要だと思う施設について）
80 歳以上（0 件）
※地区外の 80 歳以上の方からの回答なし